

報道関係者各位

2021年11月25日 配信 No.2021-27
立命館アジア太平洋大学 (APU)

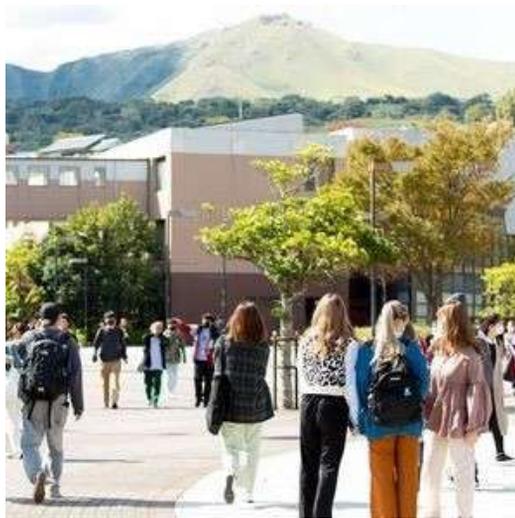
2021年11月1日付 APU在籍学生数決定

95カ国・地域からの国際学生2,535名、国内学生2,981名が在籍 国際学生の比率約50%を維持

秋の卒業・入学を受けて、2021年11月1日付の在籍学生数が確定しましたのでお知らせいたします。今秋は、95カ国・地域からの国際学生*2,535名と、国内学生2,981名の計5,516名が在籍しています。2000年の開学以来の国際学生の受け入れ国・地域数は161カ国・地域となりました。

コロナ禍の入国規制により、日本で学びたい留学生が日本に入国できない期間が続いていましたが、APUでは、変わらず学生数、学生の構成においては、多様性・多文化環境を維持しています。入国できない学生はオンラインで学んでいます。11月8日からの入国規制緩和により、一人でも多く少しでも早く、キャンパスで共に学べる日が来ることを願っています。

2021年度秋 国際学生 在籍数上位10カ国・地域



2021年10月末のAPUキャンパス

	国・地域	学生数 (学部・大学院・非正規生含む)
1	韓国	478
2	インドネシア	386
3	中国	376
4	ベトナム	242
5	タイ	196
6	バングラデシュ	117
7	台湾	91
8	インド	63
9	モンゴル	59
10	ウズベキスタン	48

今秋の在籍学生数の特徴

新たにAPUファミリーに加わった国・地域は全2カ国：
ガンビア共和国(アフリカ)、セーシェル(アフリカ)

圧倒的な多文化環境を開学時から維持

APUでは、「学生の国際学生比率50%」「50カ国・地域以上の出身」「教員の外国籍比率50%」の「3つの50」を開学時より目標に掲げてまいりました。今後も多様な文化背景を持つ若者が混ざり学び合う、圧倒的な多文化環境を維持し、教育・研究に邁進します。

「国・地域別学生数 (2021年11月1日付)」の全一覧は、公式ウェブサイトからご覧いただけます。
 → <https://www.apu.ac.jp/home/about/content250/>

*国際学生とは、在留資格が「留学」である学生をいう。国内学生には、在留資格が「留学」ではない在日外国人を含む。